


第2学年末 学習アドバイス

3年生も卒業し、皆さんが主役です。いつもでもやらされ気分であるうちは、発展は望めません。今回は自分がやるべきことを「自学」するための opportunity です。「自走」する力を養成しましょう。

教科・科目	課題内容
国語	<p>○課題（問題集）への取り組み 時間を決めて集中して自力で解く→解答解説をじっくり読んで、深い理解をする。古典については、本文を自力で口語訳してみる。これまでにやり残している問題があれば、それも解くこと。 「こつこつ」「じっくり」「丁寧」を心掛けてください。</p> <p>○基本事項の習得 古典文法、古文単語、漢文句法、漢文語彙、漢字など、文章読解の基礎となる知識を身につけてしまうこと。</p> <p>○読書 文章読解力の向上、感受性の涵養、知識の獲得など、読書にはさまざまな効用があります。たくさんの本を読みましょう。</p>
数学	<p>○課題への取り組み 学校から指示のあった課題を丁寧に取り組む。</p> <p>○既習範囲の復習 レジェンド等を用いて、既習範囲における考え方や手法を復習する。</p> <p>◎上記において、特に「なぜそのように考えるのか。」を押さえ、いかなる場面においてもその考え方を再現できるよう徹底する。</p>
英語	<p>○語彙の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習の教材に現れた語句・表現を復習する。記憶に一番大切な文脈がついており、記憶の定着には忘れた頃に覚え直すのが一番効果的。 ・システム英単語 Stage 1・2の復習。そして、Stage 3～Final Stageに進んでいく。(難関大志望者は、必ず2年生中に4章まで自学すること) <p>○文法・表現力の強化 ※自分の苦手分野を重点的に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Vintage の復習 (Best Avenue も上手に活用すべし) ・Departure の復習 (入試で使える表現がたくさんある) ・英語の構文 150 例文の総復習 <p>○総合的な英語力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英検準1級などの取得を目指して教本、問題集に取り組む ・これまでに学習した英文の音読、シャドーイング、要約(日/英)。 <p>◎志望大学の入試問題を解いてみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予備校のホームページ ・赤本や青本 使えるものは多くある。 → 今の英語力で、どこまで戦えるのかをしっかりと把握する。 <p>◎最終日に配布をした「英語やっておきたいシリーズ」の中で、自分に適したものを購入し、積極的に取り組む</p>

世界史	今回の学年末考査範囲+3学期中に進んだ残りの範囲（ヨーロッパ部分）を教科書・資料集・研究ノートなどを利用して、よく勉強しておくこと。後日、いつ試験が実施されても良いように、学年末考査が予定通り行われる意識で学習に取り組んでおくこと。
日本史	今回の学年末考査範囲+これまで履修した範囲（室町～元禄文化）を教科書・資料集・10分間テスト・ゼミナールなどを利用して、よく勉強しておくこと。後日、いつ試験が実施されても良いように、学年末考査が予定通り行われる意識で学習に取り組んでおくこと
地 理	今回の学年末考査範囲+これまでの履修した全範囲を、教科書・資料集・サクシード地理などを利用して、よく勉強しておくこと。後日、いつ試験が実施されても良いように、学年末考査が予定通り行われる意識で学習に取り組んでおくこと。
物 理	<p>①毎日少しでも物理に触れる。 「あのときわかっていたことでも…」人の記憶は薄れる（エビングハウスの忘却曲線）。できなくなってきたことに気付いて。</p> <p>②時間をかけずに素早く学習しようとしていないか。 すぐに答えを見る癖、やめましょう。しっかり考えた問題は印象に残りやすい。</p> <p>③できないことをそのままにしていないか。 何が間違えた原因かを考察しよう。</p> <p>④応用よりも何よりも基礎基本! 基礎チェックや例題から丁寧に取り組むことで、理解は深まる。物理が苦手な人ほど、基礎基本をじっくり考えること。それが遠回りのように見えて1番の近道。</p> <p>⑤ 図を描く。 問題を整理することはとても大事。思考過程とともに、紙面にしっかり残そう。</p> <p>⑥ 問題をよく読んで！ 法則・原理・公式には必ず適用できる条件が必ずある！（←この理解が大事！！基礎チェック等で確認を！）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 200px;"> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">1. 問題文</p> <p style="font-size: 0.8em;">法則・原理・公式には適用できる条件が必ず存在するので、それを問題文から読み取る。</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 0 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 200px;"> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">2. 立式</p> <p style="font-size: 0.8em;">条件に基づいて作図やグラフなどを利用して、論理的に立式する。</p> </div> </div>

	<p>問題集は思考を助けるヒントだらけ！無意識に2→1の流れで解いていませんか？ 1→2の流れにしないと、自力で解いていく力は身につかない。「問題文」を読んで「思考する」。非常に大事なステップです。</p>
化学	<p>☆ピンチはチャンス！ この時期にどれだけ復習できるか。進んで予習範囲にも取り組みましょう！この時期頑張れば、3年生のスタートにおいてアドバンテージを得られます！3年生は、土日模試が入るので、忙しいです！今のうちに力をつけておこう！ ☆課題は、登校するときに各担当の先生に提出してください。</p>
生物	<p>この機会に、今まで学習した内容の総復習を行いましょう。 課題には含みませんが、後日配布のテキスト「重要問題集」にも取り組んでみると良いでしょう。入試問題になるとリード分が膨大になり、読解力が重要になってきます。生物特有の分かりづらい言い回しなども多いので、問題集等を使って慣れておきましょう。</p>